ことに、改めて心からお礼申

救われてきた私たちである。 徳のお働きによって導かれ、

らのおかげを」と題して講話 岡県行橋教会長)が「ここか 祭典後、井手美知雄先生(福

えられ、祭典後、祭主が教話

教祖140年生神金光大神大

兵庫県今津教会(西中道彦

迎祈願」について語った。

の取り組みである四つの

枝教会長)は昨年11月19日、

開教 100 年

阪府真砂教会長)を祭主に仕

祭典は、福嶋光善先生

夭

福岡県門司港教会(牟田正

いている私たちであるという

今月今日を迎えさせて頂

めとする布教功労者らのご遺 が、「歴代教会長夫妻をはじ

金光大神取次のおかげによっ

祭典後、中野教会長が「生神

その後、川西浩之教会長

本教会長)を祭主に仕えられ、

念祭の様子が収められたフィ られた平安教会布教満50年記 れ、続いて、昭和8年に仕え

男先生 (静岡県沼津教会長)

祭に併せて八代布教120年

記念祭を仕えた。

祖140年生神金光大神大祭

とあいさつした。

開教 11() 年

門司港教会

であると、ありがたく思う_ 先生がご祈念くださっての今 まった。歴代金光様、歴代親

に併せて布教120年記念大

教会長)は昨年10月13日、教

愛媛県今治教会(塚本憲正

に仕えられ、祭典後、

髙橋真

教祖140年生神金光大神大

(静岡県藤枝教会長) を祭主

雄教会長)は昨年11月12日、

布教 120 年

今治教会

る内容を奏上くださり、感極

詞では、教会の歴史を振り返

その後、塚本教会長が「祭

熊本県八代教会(重松富士

祭典は、川西真由子先生

教祖140年生神金光大神大 郎教会長)は昨年10月22日

布教 140 年

平安教会

し上げたい」とあいさつした。

した。

「これまでご用された先

京都府平安教会(中野信

布教 12(年

祭並びに布教満140年記念

祖140年生神金光大神大祭

に併せて布教120年記念大

布教 120 年

八代教会

ことに改めて気付き、

ありが

教会長)は昨年11月16日、教

静岡県焼津教会(川西浩之

らに助かり立ち行くおかげを

てお礼申し上げ、ここからさ いての今であることに、改め 道のご縁や当教会のご縁を頂

一筋の信心をしているか、日々

の120年を祝っていること 師や信奉者の方々も共に、こ

に心を向け、先の世に信心を

その後、重松教会長が、「神

こうむってまいりたい」とあ

させて頂いている。120年 自分に問い掛けながらご用を

残し、助かる道をつなぐこと

が大切だ」と語った。

を迎え、おかげを頂いてきた

(大阪教会)を祭主に仕えら

祭典は、白神紀美雄先生

祭を仕えた。

昨年11月5日、京都市左京区 館百周年記念ホールで「レクチ 上映を通して」を による『性は善』 民衆宗教 活弁士 ャー上映会 大正期の映画と の京都大学百周年時計台記念

教育・宣伝映画の歩みと宗教

から、冨田美香氏(国立映画

初めに、映画史研究の立場

アーカイブ)が「日本における

催された。

開催し、約260 人が参加した。

館の共催で企画さ 大衆に向けて教 宗教団体は映画と れた。大正期、各 研究所と金光図書 いう新しいメディ この行事は、同

画、『性は善』に関する講演 館が所蔵する大正期制作の映 えを伝えていった。金光図書 館の見山陽子先生(徳島県佐 講演を行い、続いて金光図書 無声映画の時代」と題して

と映画について求めるべく開 と上映を通じて、当時の宗教 馬地教会)が、「大正から昭和 初期の金光教における映画制

> の成り立ち紹介を中心に」と 題して、次のように話した。 声映画『性は善』がある。こ 映画のフィルムを所蔵してい 郎氏が大正13年に制作した無 て、その中に、金光教を信仰 作と上映活動―映画 『性は善』 金光図書館は、戦前の古い は金光教に限らず、同時期の 日蓮宗や浄土宗でも盛んに行 える。こうした映画の利活用 作・上映されていて、当時の が養われていたことがうかが にも映画に対する興味や関心 アとして受け止められ、人々 にも金光教に関する映画が制 心に働き掛ける有効なメディ

がえらせることができた。 助力によってこの映画をよみ 背中を押され、多くの方々の 行の新聞や雑誌に掲載されて ら3巻と4巻のフィルムと脚 背景として、大正末期には他 の語りで補える」との言葉に いた。活弁士・矢吹勝利氏の あらすじは当時の金光教内発 本の所在は不明だが、映画の 「フィルムがない部分は弁士 口氏の『性は善』制作の 教祖の「子供の中にくずの子 神様に心を向ける信仰的経験 ようである。映画では、主人 があれば、それがかわいいの と最後には、主題である金光 が描かれている。映画の最初 公「およし」に現れた改心と による喜びを多くの人に伝 金光教の信仰に出合い、お 映画の制作を思い立った 分かち合う手立てとし

が親の心じゃ。不信心者ほど

はないか。 楽しみを見いだしていたので ない。当時の観客の反応の一 る願いで映画を制作したが、 心に沿って自由に、信仰的な て、観客それぞれの興味や関 えられている。映画を通し つとして、まるで金光教本部 度伝わっていたのかは分から 観客の側にその意図がどの程 わ手を打って拝んでいたと伝 、参拝しているように、かし

の映画は全5巻で、残念なが

まらない、宗教に関わる「楽 しい」の領域が大きく広がる りで言えば、映画によって、 の映画と民衆宗教」との関わ 教え」の伝達や授受にとど このたびのテーマ「大正期

神はかわいい。信心しておか げを受けてくれよ」との教え

契機がもたらされたと言える

川口氏は信仰の喜びを伝え



つどいを開催し、20人が参加 月10日、4年ぶりにみんなの

福井県教会連合会は昨年9

参加者からは「東尋坊

このつどいは、参加者が他

た」と感想があった。 ぶきが当たって迫力が 近に迫り、船席の窓には対

仕えられ、祭主は祭詞で 「命と 祭に併せて開教110年記念 祭典は牟田教会長を祭主に

様にまみえ、改めて『わが心 様の時代にワープして、教祖 鑑賞し、牟田教会長が一教祖 賀心にあり』を参拝者全員で 心の成長を願う」と奏上した。 ご神縁がつながっての今であ ることに感謝し、さらなる信 祭典後、映画『おかげは和 昨年12月13日号3面の『プレゼントクイズ』の答えは「12」でした。
教会長)は昨年11月3日、教教会長)は昨年12月3日、教教会長)は昨年12月3日、教 教会長)は昨年11月3日、

み、勝利夫妻)と野原直子氏 のピアノ演奏による、『性は ゃん・かっちゃん (矢吹むつ 講演後、夫婦活弁士むっち

のではないかと思う。 ノ上映がなされた。

参加者からは、「映像と活弁、音楽、観客が一体となっていた。大正時代当時の上映会を追体験したような感覚がした」などの感想があった。
とを追体験したような感覚があることを願いとして開かめることを願いとして開かれ、今回は、福井県坂井市にある観光名所の一つ、東尋坊

が揺れるのに応じて歓声 の説明を聞きながら、天地 色を堪能した。時折、波で 然の働きが生み出す雄大な 観光遊覧船に乗り、案内 上船景自役

でわが身を救い助けよ』との メッセージを受け取った」と 祭典は、西中教会長を祭主に仕えられた。祭典後、祭主に仕えられた。祭典後、祭主が教話し、教会布教の歴史、が教話し、教会布教の歴史、開教9年祭の年に亡くなった開教9年祭の年に亡くなった開教の時入のおかげを頂いたこと、100年祭に向けた信心と、100年祭に向けた信心の取り組みである四つの「奉 が教話し、教会布教の歴 われてきた教会境内の借田 姿勢や、帰幽翌年に、長年 祖140年生神金光大神-前教会長・西中保彦師ので 開教9年祭の年に亡くなっ 分の購入のおかげを頂いた

日々の祈りをとおして、それぞれに差し向けられた神様のみ思い に出合い、神様との間柄をより深めていくための手帳です。 お直会や記念品などにご活用ください。

2024年版

祈りの手帳

定価 220円(税込) 9cm×16.5cm 約70ページ

注文方法/「金光教報」9月号綴じ込み専用は がき、または官製はがき、ファクス、ウェブペ ージなどで、住所・氏名・注文数・教会名・電 話番号をご記入の上、お申し込みください。

●申し込みは 金光財団 金光教徒社 まで



「2024年版祈りの手帳」 について、以下の個所に誤 りが見つかりました。おわ びして訂正致します。

つし間

- ○「拝詞」の項、「金光大神 賛仰詞 | 最後から2行目 〈誤〉限りなき神恩に浴 し まつる
 - 〈正〉限りなき神恩に浴 しまつる
- ○本部広前の祭典日と意 義の項、布教功労者報 徳祭の最後2行を削除

株式会社 伊澤洋行

記念品・事務機器・文具 紙製品……総合卸

〒710-0063 倉敷市日ノ出町1丁目6-14 電話(086)422-5550 FAX (086) 4 2 2 - 6 6 6 0

税理士法人CDA

代表社員税理士 中瀬守



大阪本部 〒541-0046 大阪市中央区 平野町2丁目1番14号KDX北浜ビル9階 電話 (06) 6201-1403 FAX (06) 3201-1405

尼崎事務所 〒660-0881 尼崎市昭和 通4丁目117番地エスティ尼崎ビル701 電話(06)6435-8317 FAX (06) 6435-8318

[H P] https://www.cda-tax.com [Mail] nakase@cda-tax.com